



今月の郷育人は、郷育推進委員の荒牧健二さんです

あらまき けんじ  
郷育推進委員の荒牧 健二さん

奥深い山里に生まれ育った私の少年時代、そこに住む人々は地域の情報をすべて共有していた。地域によって育てられ、地域を育てる。幼いころの私はそれを当然のことと理解して成長したように思う。

「山田さんのおばあちゃんは日舞の師匠で弟子が3人、次男の勇君は中学3年生。スポーツマンで陸上部のキャプテン、担任は新任の若い女性…」のように、地域のみんなが情報を共有しているので、何をやるにしても、いつでも協力体制はできている。

隣に住んでいる人がどんな人か、家族構成はどうなっているのかも分からないような都会住まいでも、こんな環境になれば世界が変わるのではなかろうか。個人情報保護も大切かもしれないが、情報の共有も使途次第。

「郷づくり」といえば新たな郷を創造するという難しいイメージがあるが、郷を昔に戻す「蘇郷運動」のような発想はどんなものか。

# 通学合宿 報告 します!

平成22年度の福津市通学合宿の先陣を切って、「松原区」の1年生から5年生までの子どもたちが7月4日からの6泊7日、松原公民館から福間小学校へ通学しました。地域の人たちや学生ボランティアの温かい眼差しの中、最後のほうには「行ってきます」「ただいま」の言葉が自然に出てきて、公民館が自分の家みたいになったという感想も聞きました。みんな、ちよっぴりたくましくなったかな。



# ボランティアハウス 作品 展の大募集!!

ボランティアハウスでは月替わり作品展を開いています。10月は、皆さんからの応募作品を展示します!テーマは「笑顔」です。ご自身、ご家族、友達やペットなどの、にこにこした笑顔を描いた絵や写真、オブジェなど何でも構いません。あなたの作品を待っています。

- ◆応募期間 9月16日(木)～9月28日(火)
  - ◆応募方法 上記期間にボランティアハウスへ作品を持参の上、応募用紙に記入してください。直径60センチメートル以上の作品の場合は事前に連絡してください。また、パソコンやデジタルカメラなどの作品は、データではなく、印刷した状態で持参してください。
  - ◆展示予定期間 10月4日(月)～10月30日(土)
- ※作品は、展示期間終了後、返却しますので受け取りに来てください。

受付・問い合わせ ボランティアハウス・ふくま ☎42・9071

# 郷育カレッジ 開講しました

人気の講座の一部を紹介 します。

## 黒田の殿さんと津屋崎

筑前を治めた「黒田の殿さん」と津屋崎の結び付けを通して、郷土の歴史を分かりやすくお話しいただきました。



## 産直市場で漬物講座

あんずの里の産直市場で、夏の野菜を使った郷土料理「あちやら漬け」をはじめ、手軽に漬けられる「おふくろの味」を伝授いただきました。「懐かしの味」との声が上がりました。



## 平成22年度親子野外活動支援事業 郷育カレッジ認定講座

# バード ウォッチング 自然の中で 楽しもう! の参加者を募集

野鳥の生態・生息する環境について学習し、実際に屋外で観察しましょう。観察の仕方、野鳥の見分け方など実践しながらの楽しい活動です。バードウォッチングは初めてという人から、詳しく野鳥についての学習をしてみたいという人まで、皆さんの参加をお待ちしています。

- ◆講師 板谷晋嗣さん(つやざき海辺の自然学校代表)
- ◆日時 9月26日(日) 雨天決行  
9時:市中央公民館集合(バスにて移動)  
12時:解散予定
- ◆対象 小学生とその保護者(中学生以上、大人のみの参加も可)
- ◆定員 25人(応募者多数の場合は抽選になります)
- ◆持参品 水筒、筆記用具、双眼鏡(持っている人のみ)
- ◆申込方法 氏名、住所、電話番号を明記の上、電話・FAXにて受け付けます
- ◆申込締切 9月10日(金)まで

申込・問い合わせ 市郷育推進課 ☎52・4969 FAX52・4469

ふるさとメッセージ



# かわら版

vol.67

「郷育」の「郷」は、ふるさとや地域、自分たちの住んでいるところと考えています。そして「育」は、その地域によって育てられ、また地域を育てていく姿をイメージしています。

郷育推進課 ☎52・4969

## 郷育カレッジ生 追加募集中!!!

